

清色地区コミ協だより

# 清色川

平成27年6月号

清色地区の合言葉

「安心・安全で潤いと活力に満ちた共生・協働の町づくり」

発行：清色地区コミュニティ協議会  
清色地区コミュニティ協議会長  
清色地区コミュニティ主事  
清色地区コミュニティ協議会職員

TEL 44-4222

坂口 睦徳

春田 明美

高山 美恵



## お芋を植えたよ!!

5/14(木)小学校裏門横の畑にて幼稚園生・2年生と一緒に芋の苗植えを行いました。講師の種田さんに植え方を教わりいざ挑戦！みんなで植えたのであっという間に終わりました(^o^)  
秋の収穫をとっても楽しみにしている子ども達でした。



4/26 船瀬橋横へ青少年育成部会員・有志の方の協力により鯉のぼりを立てました。この鯉のぼりは、地区の方に呼びかけをして集まったものです。子どもが生まれたときに願いを込めて揃えられた大切な鯉のぼりがまた復活するという事で寄贈者の方にも大変喜んでいただきました。

5/10までの期間中、毎日交代での鯉のぼり上げ下ろし、また撤去作業にもたくさんの方に協力いただきました。大変有難うございました。

鯉のぼりを上げ  
ようプロジェクト  
計画を実施しま  
した



## 入来学寮活動

4/29~5/1 清色地区コミュニティセンターにて入来小学校6年生の入来学寮が実施されました。今年16名の子ども達が挑戦！！互いに協力しながら積極的に活動しました。みんなで作ったカレーライス・ハンバーグ美味しかったようです。



国民文化祭まであと5か月！「薩摩川内こころの川柳大会」

平成27年11月1日(日) 入来文化ホールにて開催

今月の川柳「さくらんぼ葉っぱの陰で熟れていく」 春田あけみ

評) 花が終わって葉桜をすぎて、いつの間にか葉っぱの裏に赤いさくらんぼが。陰で着実に力をつけている努力家の姿にも見えます。作者はそのタイプかも。